

令和元年度愛教研の表記について

愛教研編集部

○ 編集・校正等によく使われると予想される語句について、表記を統一する。

○ 確認事項

- 1 原則として常用漢字を用いること。
- 2 漢字や送り仮名の使用については、例解辞典を参照する。
- 3 原則として縦書きの数字は漢数字を用いること。
- 4 以下の表記は、**ゴシック体**のように統一する。

挨拶	あいさつ ※	友だち	友達
あきらめる	諦める	友達どうし	友達同士
あり方	在り方	ともに～する	共に～する
いい方法	よい方法	～と共に	～とともに（動詞につく場合）
いす	椅子	〇さんとともに	〇さんと共に（名詞につく場合）
受け持ち	受持ち	とらえる	捉える
打ち合わせ	打合せ	取り組み	取組（名詞）
嬉しい	うれしい	～に取り組む	～に取り組む（動詞）
おう盛	旺盛	仲よく	仲良く
おれ	俺	配ぜん	配膳
かかわる	関わる	はぐくむ	育む
かつ藤	葛藤	話し合い	話し合い
気づく	気付く	はる	貼る
鍵盤	鍵盤	日ごろ	日頃
心がける	心掛ける	人に出合う	人に出会う
こたえる	応える	ひとり ひとり	一人一人
御指導 御支援	ご指導 ご支援 ※	ひより	日和
言葉づかい	言葉遣い	ふたり 2人	二人
子供	子ども ※	まじめ	真面目
子供達	子どもたち ※	まわりのもの	周りのもの
さまざま	様々	身につける	身に付ける
さらに	更に（副詞）	身のまわり	身の回り
さらに	さらに（接続語）	もつとも	最も
しかた	仕方	ようす	様子
しかる	叱る	わかる	分かる
集団作り	集団づくり ※	わたし	私
充分 じゅうぶん	十分	～して行くこと	～していくこと
すべて	全て	～して下さい	～してください
整とん	整頓	～して見る	～してみる
そう言う	そういう	～する中で	～するなかで
その上に	そのうえに	～のもと	～の下
体力作り	体力づくり ※	つうじて	通じて
第1日目	第1日	～の通り	～のとおり
だれ	誰	～をとおして	～を通して
綴る	つづる	もつ	持つ

※は、漢字が使えるが、教育用語としてこのまま使用した方がよいと考えられるもの、また、人権・同和教育上ひらがな表記の方が好ましいと考えられるものです。

＊ お考えがあってその表記をされる場合は、この限りではありません。

＊ その他、統一すればよい言葉があればご指摘ください。

【縦書きにおける漢数字の表記】

推奨する漢数字の表記	原則とする漢数字表記	望ましくない表記
三百五十二個	三五二個	
平成二十九年	平成二九年	
七十名	七〇名	
十二月二十一日	一二月二一日	
百八十六名	一八六名	
西暦の表記		
二〇一七年	2017年	
単位の表記		
八十五パーセント	八五パーセント	
八十五%	八五%	
百二十五万キロメートル	一二五万キロメートル	
百二十五万km	百二十五万km	

(記号を使う場合は、原稿の中で統一しておく。)

- 固有名詞の表記については、執筆者の思いが強い場合や名詞に準ずる数字等、柔軟に考える。



愛媛の教育第二百十号
国道一一号
県道三〇二号
四二・一九五キロメートル

【固有名詞表記例】

【アルファベット表記例】

解を助ける説明をしていただき、授業をスムーズに進行することができた。メインの活動では、「How many 〜」を使ってペアでやり取りをし、プレゼンターする相手を考えながらフルーツ盛り

【縦書きにおけるアルファベットの表記】

- ① 日常的に外来語として使用しているものは、原則として縦に並べる。

C D	M V P	A L T	J I C A	I C T	N G O	愛 媛 F C	J ・ P O P
--------	-------------	-------------	------------------	-------------	-------------	------------------	-----------------------

- ② 文や単語などは、横にする。



※あくまでも原則です。執筆者の意向や、前後の記述等により、判断します。また、執筆者の意向を重視します。